

04 佐賀こども食堂

佐賀こども食堂

食で育む親と子の居場所

◆活動のきっかけ

佐賀こども食堂は、平成28年6月に市内で初めて開設した子どもの居場所です。

地域の繋がりが希薄化している中、子どもの貧困対策としてだけでなく、子ども同士や地域の大人が交流できるような場所を食を通して作りたいたいと思い、始めました。

◆活動の内容

ただ食べるだけでなく、「7つのこ食」(※1)を防ぐため、小さい時からの食生活が重要であると考え、食を通じた交流や食育をテーマに取り組みを行っています。

取り組みには、毎回子どもが50人程度、保護者が20人程度参加しています。

みんなで一緒に食事することにより、子どもの好き嫌いが治ったり、正しい箸の持ち方を学べたり、食育をテーマに始まった居場所ならではの効果も生まれています。

また、活動を続けていく中で活動の幅が自然と広がっていき、食事の提供のほか、子どもたちが宿題や遊びなど自分の好きな時間を過ごす居場所となっています。

さらに、おしゃべりや子育ての助言など、親同士の交流の居場所にもなっています。

◆佐賀こども食堂のこれから

5年目に突入した佐賀こども食堂ですが、続けていくことが一番大切だと思っています。参加者のニーズに耳を傾け、参加者が望む姿に進化していきたいと考えています。



<p>団体概要</p> 	<p>【開催日時】 毎月19日(※2) 16:00~19:30</p> <p>【開催場所】 成章町1-8 勸興公民館 (勸興校区)</p>	<p>【利用料】 子ども：無料 大人：無料</p> <p>【申込方法】 事前申込：不要</p> <p>【参加対象】 どなたでも参加可</p>
<p>【問い合わせ】電話：080-9102-9746 (代表：佐賀こども食堂)</p>		

※1 「7つのこ食」とは、孤食(一人だけで食べる)、個食(家族一人一人が別々に違うものを食べる)、子食(子どもだけで食べる)、小食(1回の量が少なく、少量しか食べない)、粉食(粉を使う高カロリーの主食を好んで食べる)、固食(決まったものや好きなものしか食べない)、濃食(塩分・糖分過多なものを食べる)のことを指します。

※2 公民館が休館日等の場合、20日に開催となりますので、初めて参加される方はまずご連絡ください。

◆新型コロナウイルス感染症による影響下での取り組みについて

現在は、参加者が集まる取り組みは中止し、お弁当の配布をしています。

お弁当の配布は完全予約制ですので、現在は事前申込が必要です。

また、感染状況等によっては、変更や中止する場合がありますので、参加をする際は、一度お問い合わせください。